



# なばり

2012年(平成24年) 2月26日発行

主な内容

- 1・2……「市民広報特派員」「広報なばりメールサポーター」募集
- 3……ひまわり、リバーナホール催物、かがやき催物
- 4……二次救急実施病院、予防接種はお済みですか

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp ㊚http://www.city.nabari.lg.jp

## 今年度の市民広報特派員に感想を伺いました

### 学んだことを市民の皆さんに伝えたい

食事や運動が「糖尿病」や「メタボリックシンドローム」などの予防に大切なことは知られていますが、「がん」の再発予防にも大切なことはあまり知られていないと感じていました。また、退院時に専門家から食事、運動のアドバイスがあまり行われていないのが現状です。退院後のがん体験者やその家族から食事や運動の相談を受けるわたしも「どのようにアドバイスすればよいのか」と悩むことが何度もありましたが、管理栄養士として学んできたことや、医療の職場で働いてきて経験したことを伝えたいと思い、特派員に応募しました。

記事作成に携わったことで、自分の普段の考えや思いを、再

度まとめる事ができましたし、多くの人に知っていただくよい機会でした。

広報紙の発行後、紙上で募集した「がん食事療法の学習情報交換会」には約10人の参加があり、健康ランチを食べながらレシピ交換を行うなど楽しく話をする事ができました。また、広報なばりメールサポーターのアンケートでは「身近な話題として参考になりました」「我が家の永久保存版にします」などの意見をいただき、活動の励みになりました。

市民活動をしている皆さん、ぜひ、活動をより多くの人に伝える手段として市民広報特派員に応募してみたいかがでしうか。



永谷 明子さん  
(赤目町文六)



# ご参加くださいますか 「市民広報特派員」と「広報なばりメールサポーター」を募集します

市では、広報紙づくりに「市民の視点」を取り入れることで、より分かりやすく、信頼される広報紙を目指しています。そこで「市民広報特派員」の皆さんに、市と協働で広報紙を作成いただいたり、「広報メールサポーター」の皆さんに紙面を評価いただいたりと、市民の皆さんのご協力をいただいています。

平成24年度の「市民広報特派員」と「広報なばりメールサポーター」を募集しますので、ぜひご応募ください(詳しくは2ページをご覧ください)。今号では、今年度の市民広報特派員に感想を伺いました。

☎ 広報対話室 ☎ 63・7402

### 市民目線での広報紙づくりが大切

市の広報紙の情報は、市からの一方通行の内容になりがちです。「伝えたいこと」や「知りたい」ことを市民広報特派員として記事にすることで、行政の発信とは違う部分が出てくるのではないかと考えました。

そこで、以前から関心のある鳥獣害問題などをテーマに市民広報特派員に応募しました。

紙面では、わたしが市民の皆さんに知っていただきたい「地域の取組み」や「猟友会の活動」を取り上げました。

また、わたし自身、市やJAが鳥獣害に対してどのような取組みをしているのかを知りたいと思っていましたので、市民広報特派員として話を聞かせていただいたことがよかったですね。

昨年9・3号で「鳥獣害対策をみんなで進めよう！」をテーマにレポート

個人ではなかなか聞く機会がないかもしれません。

取材は、広報対話室職員に同行してもらうように頼みました。取材と一緒にいくことで紙面を作り上げていく上で「何を言いたいのか」「何が大切なのか」など意思の疎通ができたのではないかと思います。

こうして作り上げた広報紙をご覧いただき、猟友会の活動などを多くの市民の皆さんに知っていただけたと思います。

市には多くの課題があり、それに取り組むたくさんの人・団体があります。そういった皆さんにも市民広報特派員として広報紙づくりに参加いただくことで、市民目線の広報紙になっていくのだと思います。



小田 俊朗さん  
(安部田)



募集の詳細は2ページに掲載

■ 市民広報特派員として…

「広報なばり」の記事を企画・取材・編集してください。



**募集対象** 市内で市民公益活動を行っている団体、市内在住・在学・在勤の人

**募集記事** 地域の課題(※)を取り上げた記事(1~2ページ程度)

※「地域の課題」とは、総合計画で取り上げられている施策にかかわるもので、人権・健康福祉・高齢者福祉・障害者福祉・子育て支援・環境保全・省エネ・ごみの減量・防災・防犯・住環境・教育・文化など多岐にわたります。

☎ 広報対話室 ☎ 63-7402

応募方法・任期など

募集期間 2月27日(日)~3月23日(金)

応募方法 市役所2階広報対話室で配布する応募用紙に、記事の企画提案内容など必要事項を書いて、ご応募ください。※応募用紙は、市ホームページからも出力可。ファクスでも送付します。

定員 3人・団体程度 ※2つ以上の応募は不可

任期 委嘱の日(4月)から平成25年3月31日まで

謝礼 10,000円 ◎詳しくは市ホームページをご覧ください。

選考基準(抜粋)

趣旨 提案や提言を含め、名張市総合計画「理想郷プラン」を進めていくために効果的な内容であるか。

独自性 一般論でなく、市民広報特派員となる個人・団体の属性(専門性、経験、特技など)を生かした独自の視点による企画であるか。

地域性 全国的な課題であっても、これを地域(名張)の問題に引き寄せて訴える内容であるか。また、地域を限定しすぎた課題でないか。

公益性 名張市民の利益になるか。特定の個人・団体・地域の利益が主となる記事でないか。

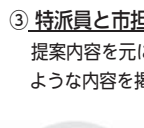
記事作成の流れ



① 記事の企画を考えて応募してください

地域の課題を取り上げ、選考基準に沿った記事を考えてください。市への提言を含むような内容も可能です。

② 市民広報特派員を市が選考し、委嘱します



③ 特派員と市担当者による企画の打ち合わせ

提案内容を元に、市民に何を訴えていくべきか、どのような内容を掲載していくべきかを打ち合わせます。

④ 特派員による取材・原稿の作成

全てを依頼してしまうというのではなく、市の広報担当者と一緒に記事をつくっていくイメージです。



⑤ 市担当者による校正(紙面レイアウト)

⑥ 特派員と市担当者による掲載記事の打ち合わせ

訴えたい内容を効果的に伝えられるかを記事レイアウトを元に検討します。

⑦ 庁内合意を経て、広報紙を発行します

■ 広報なばりメールサポーターとして…

「広報なばり」の記事を評価してください。

「広報なばり」が、どのように皆さんに読まれているのか、また、どんな記事が必要とされているのかを知るために、市では、電子メールを使った「広報なばり」のモニターを募集します。

登録者には、電子メールを活用し、「広報なばり」に関するアンケートを配信します。アンケートは、記事が分かりやすかったか、分かりにくかったかーなど簡単なものが中心です。



「広報なばりメールサポーター」イメージキャラクター  
\*メルサポ大使。

**募集対象** 市内在住で中学生以上の人 ※市議会議員、市職員を除く

☎ 広報対話室 ☎ 63-7402

登録方法

① パソコンや携帯電話で市ホームページをご覧いただき、注意事項を確認後、5月31日(木)までに、市ホームページに記載の登録用メールアドレスに電子メールを送ってください。



※ 携帯電話端末で携帯版ホームページのURLが読み取れます

※ 登録やアンケートへの回答は電子メールとインターネット接続環境が必要です(携帯電話端末も可)。また、通信にかかる費用はご負担ください。

② 登録フォームのURLを記載した電子メールが自動返信されますので、接続いただき、必要事項を入力してください。

◆ 以上で登録は完了です。

定員は100人です。定員に達すると、登録受付を終了します。

謝礼

1,000円分の図書券

アンケートに半数以上お答えいただいた皆さんにお渡しします。

◆ アンケートは広報なばり4-1号以降、発行号ごとの意見聴取や記事作成前の意識調査など、50回程度。任期は、平成25年3月末日となります。

平成23年度メールサポーターの皆さんの声

- ▼ 市に対する関心が深まり、郷土に対する理解もできるようになりました。
- ▼ おもしろみにかけるので、もう少しくずした感じでも良いなと感じました。
- ▼ 自分の意見が広報紙に反映されることがうれしかった。
- ▼ サポーター制度のおかげで随分広報紙に目を向けるようになりました。
- ▼ 書き手側の一方通行にならないという点でアンケート制度はいいと思う。
- ▼ 同じサポーターの皆さんの意見を見て、考えさせられる事がありました。

「広報なばり」が県広報コンクールで2年連続特選!

自助・共助・公助をキーワードに災害への備えなどを特集した「広報なばり」10-3号が、三重県広報コンクールで2年連続となる特選に選ばれました。

評価されたのは「イラストや写真を活用して、分かりやすく、かつパッと見て読んでみたい気持ちにさせる工夫がされている」などといった点でした。

今後も市民の皆さんのご協力をいただきながら「広報なばり」を編集していく中で、皆さんに愛され、市政と暮らしをしっかりと結び情報紙を目指します。



「広報なばり」各号へのアンケート結果は市ホームページで公開中です。

「かわることで人はつながっていく」

わたしは教師をしています。先日、同僚と出かけたときのことでした。待ち合わせ場所の駅で待っている同僚がやって来て、「そこに落ちていたから」と黒い小さな袋を職員さんに届けた。わたしは「あつ」と声が出そうになりました。その黒い小さな袋は、わたしがほんの数分前、落ちていたのを目にしたが、そのままにしておいたものでした。



～人権尊重をくらしのなかに～

かけてる？ とりの子に声かけてる？ どんなん？ 小さなことでもいい。自分にできることはないかな？」講師の問いかけに子どもたちは、じっと耳を傾けていました。



わたしは「何でも話せる、小さなことも声に出せるクラスにしよう」と、うれしいことがあったときも、つらいことがあったときも本音で話せるクラス作りに取り組んでいました。

子どもたちから「〇〇ちゃんがいじめられている」と訴えがありました。わたしは、「そんなスでいじめなんて」とシヨックを受けましたが、それ以上に、子どもたちからこうした声が上がったことをとてもうれしく思いました。前日に学んだ「となりの子」を気にかけて、声をかけることをすぐに行動に移したのです。今まで見過ごしていたことに声を上げ、自分たちも何かしようという行動し始めたのです。そして、〇〇ちゃんのそばに寄り添う子が現れることでクラスはまとまり、いじめも収束していきました。

そんなとき、人権学習に招いた講師から子どもたちに、「差別やいじめを無くしていくために、何ができるのか？」を話していただきました。「隣の子のこと気に

ごみを出さない暮らしを考える 伊賀地域ごみゼロ推進交流会

日時 3月10日 午後1時30分～3時
場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
内容 講演、市のごみ減量化の取組み報告など
講師 三重県環境学習情報センター職員
◎参加無料。申込不要
☎ 県伊賀農林商工環境事務所 24-8078

元気の源は毎朝の体操から！ 「桔梗が丘体操会」参加者募集

日時 3月1日～11月30日 毎日午前6時30分開始 ※雨天中止
場所 桔梗が丘小学校運動場
内容 名張市民の歌「あなたとわたし」を中心にラジオ体操、名張バリバリ体操など
◎だれでも参加可。参加無料。申込不要
☎ 桔梗が丘体操会(小坂) 65-2336

特別障害者手当、障害児福祉手当の申請を受け付けています

特別障害者手当
対象 20歳以上で、重度の障害があるために、日常生活で常時特別の介護を必要とする在宅の人
支給額 月額26,340円
支給月 5月、8月、11月、2月の年4回
障害児福祉手当
対象 20歳未満で、重度の障害があるために、日常生活で常時特別の介護を必要とする在宅の人
支給額 月額14,330円
支給月 5月、8月、11月、2月の年4回
◎いずれも、申請には医師の診断書や所得状況届けが必要です。また、本人、配偶者、扶養義務者に対する所得制限があります。詳しくは、お問い合わせください。
☎ 高齢・障害支援室 63-7591

国津の杜の行事

コンニャク作り教室
手作りコンニャクを作りましょう
日時 3月10日 土
前半の部 午前9時30分～午後零時30分
後半の部 午後1時30分～4時30分
講師 布生なかよし会の皆さん
定員 各部20人 参加費 700円
持ち物 エプロン、三角巾、手拭きタオル、コンニャク入れ容器
木工教室 フラウースタンドを作りましょう
日時 3月11日 日
午前10時～午後零時30分
講師 土井義政さん
定員 10人 参加費 1,600円
持ち物 作業しやすい服装、タオル、軍手
☆☆☆☆
申込 2月27日 日 日から3月5日 日 までに、電話で問い合わせ先へ
※ 先着順。参加者が少ない場合は中止。参加費は材料費を含みます。

「名張市男女共同参画推進審議会委員」を募集

対象 市内在住・在勤・在学の18歳以上の人で、年2回程度の会議に出席可能な人
定員 2人 ※ 作文などで選考します。
任期 2年
申込 3月1日 日 日から15日 日 迄(当日消印有効)
までに、「男女共同参画について思うこと」についての作文(800字以内)と、住所、氏名、電話番号、生年月日、性別を書いて、直接、または、電子メール(kyodo@city.nabari.mie.jp)、郵送で市役所1階人権・男女共同参画推進室(〒518-0492 鴻之台1-1)へ
☎ 人権・男女共同参画推進室 63-7559

こども支援センター かがやき 催物

開館時間 午前9時30分～午後5時
※日・月曜日、祝日(月曜日が祝日のときは翌日休館)、年末年始は休館
▼「はじめて広場」 3月9日 日 午前10時30分～
☆「かがやき」を利用したことがない人は、気軽にご参加ください。
▼親子で遊ぼう 3月16日 日 10時45分～
「親子でリトミック」リズムに合わせて歌ったり踊ったり…。一緒に楽しみましょう。※先着30組(当日受付)
☎ こども支援センターかがやき(桔梗が丘西3) 67-0250

リバーナホール 催物

設立20周年記念展
日時 3月1日 日 ～4日 日 午前10時～午後6時(初日は正午から最終日は5時まで)
主催 名張市美術作家協会
第11回「光彩なばり」写真展
日時 3月9日 日 ～11日 日 午前10時～午後6時(最終日は5時まで)
主催 光彩なばり
名張桔梗丘高校美術部卒業制作展
日時 3月17日 日 ～20日 日 午前10時～午後6時
主催 名張桔梗丘高校美術部
第4回油絵を親しむ仲間展
日時 3月23日 日 ～25日 日 午前10時～午後5時(最終日は4時まで)
主催 油絵を親しむ仲間

3月の 献血
3月の 閏地域医療室
☎ 63-6970
日時 3月14日 水 午後2時～4時
場所 イオン名張店(元町)
日時 3月30日 日 午前9時30分～正午
場所 市役所1階ロビー

次号  
4月  
9月  
ごみ収集日程表

## 伊賀地域二次救急実施病院

【小児科以外の診療科】

3月

健康福祉政策室 ☎63-7579

実施時間帯

- ◆平日…午後5時～翌日午前8時45分
- ◆土・日曜日、祝日…午前8時45分～翌日午前8時45分
- ※ただし、岡波総合病院は、月曜日…午後5時～翌日午前9時/第2・4日曜日、祝日…午前9時～翌日午前8時45分
- ◆平日昼間午前8時45分～午後5時は、名張市立病院で二次救急を実施

日	月	火	水	木	金	土
				1名	2上	3名
4名	5岡	6上	7名/岡	8名	9上	10上
11岡	12岡	13名	14名/岡	15名	16上	17名
18名	19岡	20上	21名/岡	22名	23上	24上
25岡	26岡	27名	28名/岡	29名	30上	31名

☆みえ子ども医療ダイヤル(☎#8000)…子どもの急病やケガの無料相談(毎日午後7時30分～11時30分)

☆三重県救急医療情報センターコールセンター(☎64-1199)…24時間体制で受診可能な医療機関を紹介

名張市立病院(☎61-1100)

- ◆救急車での搬送以外は必ず事前にご連絡ください。
- 上野総合市民病院(☎24-1111)
- ◆開業医・応急診療所の紹介、救急車での搬送のみ受け入れ
- 岡波総合病院(☎21-3135)
- ◆救急車での搬送以外は必ず事前にご連絡ください。

- ◎受け入れ対象は、重症患者です。実施日以外は救急受け入れを行いません。
- ◎名張市立病院小児科の時間外の二次救急は、市立病院の二次救急実施日に実施
- ◎岡波総合病院小児二次救急は、かかりつけ医、または、応急診療所の紹介、救急車での搬送による入院が必要な重症患者の場合のみ受け入れを行います。受診後は必ず入院となります。

◎救急車の適正利用をお願いします

## 軽自動車やバイクなど 廃車や名義変更の手続きを忘れずに!

課税室 ☎63-7429



軽自動車やバイク、農耕用作業車などの車両を、  
○処分した、盗難にあった → **廃車の手続き**を  
○人に譲った → **名義変更の手続き**を

軽自動車税は4月1日現在の所有者、使用者に課税されます

もし手続きをしないと…?

車両がなくても所有者、または使用者に軽自動車税が課税されます。

<ご注意!> 4月2日以降に手続きをされても、税金の払い戻しや月割などはできません。3月下旬になると窓口が込み合いますのでお早め。

バイク(125cc以下)、小型特殊自動車(農耕用作業車、フォークリフトなど)の手続きは、市役所1階課税室にお越しください。

こんなときは…	持ち物
廃棄処分、市外に転出、市外の人に譲渡	印鑑、標識交付証明書、ナンバープレート
盗難にあった、ナンバープレートを紛失	印鑑、標識交付証明書、弁納金(100円)
市内の人から譲り受けた	印鑑、標識交付証明書、譲渡証明書
市外の人から譲り受けた	印鑑、前所有者の廃車証明書、譲渡証明書
市外から転入した	印鑑、転入前の市町村の廃車証明書
バイクなどを購入した	印鑑、販売証明書

※本人確認をさせていただく場合がありますので、お名前を確認できるもの(免許証など)をご持参ください。

軽自動車などの手続きは次のところにお問い合わせください。

- ▼軽自動車(660cc以下の三輪・四輪)  
…軽自動車検査協会三重事務所 ☎059-234-8431
- ▼軽二輪(125cc～250cc以下)  
…三重県軽自動車協会 ☎059-234-8611
- ▼小型二輪(250ccを超えるもの)  
…中部運輸局三重運輸支局 ☎050-5540-2055

広告

私たちは町のサポーター!

**バス日記**

「地元住民密着バス」  
私共は、コミュニティバスをはじめ、学校のクラブ活動や上野団地のシャトルバス運行等、企業学生様様の送迎を中心に、バス運行を行っております。また、バス会社では、着地型旅行の企画もしております。温かい心遣いでの利用頂いておりますので、お気軽にお問い合わせください。

TEL.0595-62-7216

HP: <http://nabari-f-bus.com/>

名張エフバス  
三重県名張市蔵持町原出522-8  
営業時間: 平日9～17時 土曜日9～12時

## 3月1日(日)～7日(土)は子ども予防接種週間 予防接種は、お済みですか?

健康支援室 ☎63-6970

定期予防接種	接種回数	対象年齢
BCG	1回	6ヵ月未満
三種混合(ジフテリア・破傷風・百日咳)1期	4回	3ヵ月～7歳半未満
二種混合(ジフテリア・破傷風)2期	1回	小学校6年生
ポリオ	2回	3ヵ月～7歳半未満
MR(はしか・風しん)1期	1回	1歳～2歳未満
MR(はしか・風しん)2期	1回	小学校就学前の1年間
MR(はしか・風しん)3期	1回	中学1年生に相当する年齢
MR(はしか・風しん)4期	1回	高校3年生に相当する年齢
日本脳炎1期	3回	3歳～7歳半未満
日本脳炎2期	1回	9歳～13歳未満

◎平成17年度から平成21年度まで、厚生労働省は日本脳炎予防接種の積極的な勧奨を行いませんでした。このため、平成7年6月1日から平成19年4月1日生まれの人で、1期(3回がまだの人)と2期の接種がまだの人は、現在、定期予防接種が可能です。

◎上記表の予防接種を未接種で、予防票を紛失した人は、保健センター(朝日町1361-4)で再発行の申請をしてください。申請時には、必ず母子健康手帳をご持参ください。

公費負担対象の任意予防接種	接種回数	対象年齢
ヒブワクチン	1～4回※	0歳～4歳
小児用肺炎球菌ワクチン	1～4回※	0歳～4歳
子宮頸がん予防ワクチン	3回	中学1年生から高校1年生に相当する年齢の女子

※接種回数は年齢により異なります。

## 3月1日から災害避難情報を「エリアメール(ドコモ)」 「緊急速報メール(ソフトバンク・au)」で配信

市が災害時に発令する「避難勧告」「避難指示」などの災害避難情報を「エリアメール」「緊急速報メール」で配信します。

サービス開始日 3月1日(日)

◎事前の登録などは不要です。「エリアメール」「緊急速報メール」の受信対応機種である必要があります。

危険管理室 ☎63-7271

## 住民基本台帳システムなどの保守作業のため 3月3日(土)、証明書等自動交付機の利用を休止

サービス休止日時 3月3日(土)終日

◎証明書等自動交付機は、名張市役所北玄関、近鉄名張駅東口、近鉄桔梗が丘駅南口、伊賀市役所本庁舎に設置しています。

総合窓口センター ☎63-7440